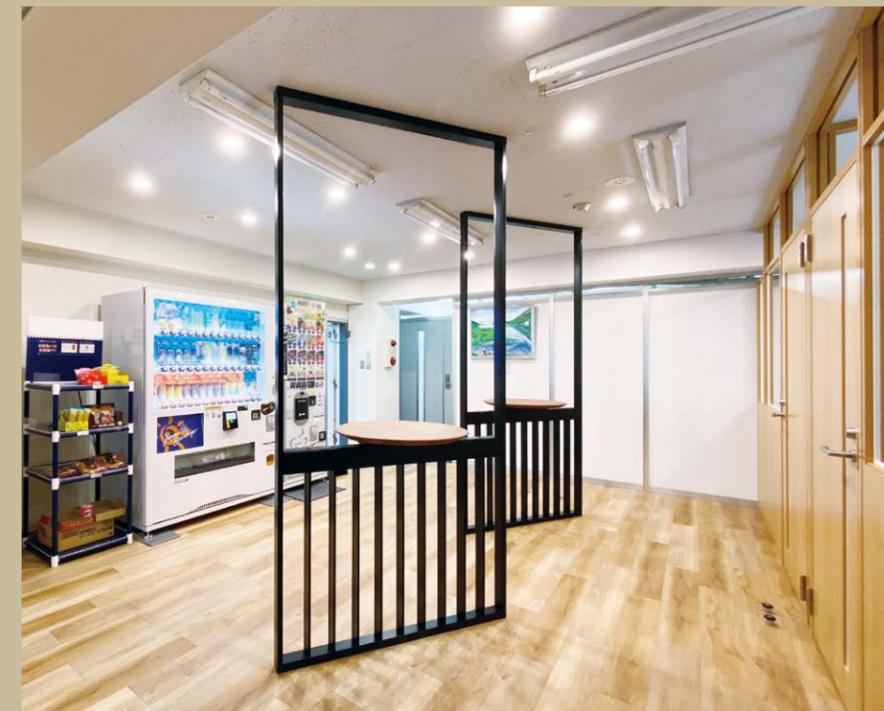


Relax

やすらぎは心の栄養補給



株式会社ワイ・デー・ケー様

オフィスから徒歩0分のカフェで心をリフレッシュ

近年、多くの企業が各所に休憩室を導入しています。その理由のひとつに、労働安全衛生法の事務衛生基準規則第十九条に「事業者は、労働者が有効に利用できる休憩設備を設けるよう努めなければならない」と記載されており、企業にとって休憩室の設置が努力義務として課されていることもあります。しかし実際に、仕事での適度な休息は、疲労やストレスを軽減し、集中力を取り戻す効果があり、従業員の生産性を高める効果をもたらします。

さらに、休憩室は異なる部署や役職の従業員同士が自然に交流できる貴重な場ともなります。リラックスできる空間での会話は、社内の風通しを良くし、新しい視点や考えを共有する機会にもなります。

休憩室の設置は、従業員の精神的な Well-being を向上させ、新しいアイデアの創出拠点にもなり得るのです。また、美しく快適な休憩室は、企業のブランディングや採用活動にも好影響を与えることが期待されます。

WELL 認証においても、「心」の評価項目で回復スペースの設置は加点項目となっており、休憩室の導入が推奨されています。また、「栄養」の評価項目では、業務エリアから徒歩 200m 以内に飲食専用スペースを設置することが求められており、自動販売機やオフィスコンビニサービスの設置も評価の加点につながります。さらに、「水」の評価項目では、飲料水の品質が重視され、ウォーターサーバーや浄水器の導入なども

WELL 認証項目

栄養 Nourishment	心 Mind
コミュニティ Community	

Well-being の向上に寄与するのです。

株式会社ワイ・デー・ケー様の休憩室の事例では、空間をゆるやかに仕切り、緑や木目を取り入れることで、心安らぐ質の高い休憩室を実現しています。また、移動式スクリーンを使って空間を自由に変化させるデザインとなっており、周囲にはスタンディングテーブルや天井まで仕切られたスペースも配置し、時間や人数、目的に合わせて使い分けられるリフレッシュ空間を提供しています。

コマニーの商品を組み合わせることで、お客様のニーズに合わせた休憩環境を提供し、従業員の精神的な Well-being に貢献しています。

ゆるやかに仕切られた空間がもたらす Well-being 効果



ゆるく仕切られたスペースは、開放感とプライバシーのバランスが取れた共有空間を提供し、従業員の Well-being 向上に大きく寄与します。視線を遮りつつも完全に閉鎖されていない設計により、圧迫感を与えず、リラックスできる環境が整えられます。また、自然素材や柔らかいデザインを取り入れることで、安らぎと落ち着きを感じさせる空間を作り出し、心身のリフレッシュを促進します。このようなスペースでは、適度な孤立感がありつつも、周囲とのつながりが保たれているため、従業員同士のコミュニケーションが自然に促進され、業務の合間に気軽な交流が可能です。結果として、ストレスの軽減や創造性の向上、リフレッシュ効果が得られ、従業員の Well-being に大きく貢献します。

会議室を有効活用したプライベートな休憩室



WELL 認証の「心」の評価項目において、回復スペースの設置は加点項目とされており、休憩室の導入が推奨されています。リフレッシュエリア内に設置された天井まで仕切られたスペースは、会議室としても、プライバシーが守られた休憩室としても利用可能です。会議室は通常、遮音性を考慮した設計となっており、周囲の音や視線を気にせずリラックスできる環境が整っているため、従業員のリフレッシュに最適です。そのため、勤務時間と休憩時間で柔軟に用途を変えて有効活用できる点も大きな利点であり、従業員の Well-being 向上に大きく貢献します。

使われている主な商品



クリエイティブブース
C-Style (シー・スタイル)



コミュニケーションスポット
Ricola (リコラ)



スチールパーティション EUP

関連商品



ローパーティション Portia (ポルティア)

「Portia」は、豊富なカラーパターンで空間を彩るクロスタイプのローパーティションです。フロアスペースなどの問題で専用の休憩室を設けることができない場合は、ローパーティションを用いて、簡易的な休憩室を設置することは良い手段です。新たな空調や照明などの設置も不要なため、ローコストで従業員が休憩や交流を取れるスポットを形成します。柔軟に組み替えられ、オープンで開放感があるなど、ローパーティション独自の魅力もあります。また、休憩室内に設置すれば、よりプライベートな空間を生み出すこともできます。